

2026 年度（第 2 次）神戸市外国語大学大学院 入学試験

日本アジア言語文化専攻（アジア言語文化領域）

以下の設問 1 と 設問 2 の両方に答えなさい。解答は日本語で行いなさい。なお、解答は解答用紙に記入すること。その際、受験番号のみを記載し、氏名は記載しないこと。

[設問 1]（言語学に関わる問題）（配点 100 点）

以下の(1)~(10)の言語学の用語の中から、5つの用語（あるいは用語のペア）を選び、説明しなさい。説明の際は具体例を挙げることに、また、選んだ用語の番号を記すこと。

- (1) 自由変異 (2) 刺激の貧困 (poverty of stimulus) (3) 選択制限
- (4) 中和(neutralization) (5) 超分節音 (suprasegmentals) (6) 結合価 (valency)
- (7) 規範文法 (8) 上位語と下位語 (9) 主要部前置型と主要部後置型
- (10) 内容語と機能語

[設問 2]（アジア言語学等に関わる問題）（配点 100 点）

以下の(a), (b), (c)のいずれかから 1つを選び、自由に論じなさい。ただし、原則的に言語データを用い、具体的に論じること。言語学的な側面から説明することが望ましいが、文化的な問題を含めて論じて構わない。また選んだ小問の記号 (a), (b), (c)を記すこと。

- (a) チュルク系言語の中から 1つを選び、その敬意表現と使役の関係性について具体的に論じなさい。
- (b) 中国語の方言の中から 1つを選び、語彙使用の変容に関する問題について具体例を挙げて論じなさい。
- (c) 中国山東省の方言の下位方言の中から 1つを選び、程度副詞に関する問題について具体例を挙げて論じなさい。

問題は以上である。